

高円宮杯 J F A 第 3 7 回全日本 U - 1 5 サッカー選手権大会 滋賀大会 大会要項

1. 主 催 (公社) 滋賀県サッカー協会
2. 主 管 (公社) 滋賀県サッカー協会 3 種委員会
3. 期 日 予選リーグ 9/6(土)・9/7(日)・9/13(土)・9/14(日) 【9/15(月)・9/21(日) 予備日】
・決勝トーナメント 1 回戦 9/23 (火) ・準々決勝 9/28 (日)
・準決勝 10/12 (日) ・決勝 10/18 (土) ・ 【10/19 (日) 予備日】
4. 大会役員

委員長	奥野 高明
副委員長	半田 央人
	川西 俊貴 (中体連)
	西島 健介 (クラブユース)
事務局	木下 英樹
	卯田 貴之
会計	福原 孝洋
競技委員長	山内 義博
審判委員長	手島 剛也
規律委員長	村田 弘法
5. 参加資格
 - (公財) 日本サッカー協会に、令和 7 年 6 月 3 0 日までに第 3 種加盟登録した選手数 11 名以上のチーム且つ、そのチームに令和 7 年 8 月 3 1 日までに登録された選手であること。ただし、一家転居等の理由により、上記期限以降に、移籍または、追加登録した選手が大会参加を希望する場合は、3 種役員会の了承を得た場合のみ、参加を認める。
 - クラブ申請しているチームにおいては、4 種 (6 年生限定) 選手の参加を認める。
 - 会場準備等の協力及び審判の割り当てを果たせるチームであること。
6. 参加費 ○ 1 チーム 1 0, 0 0 0 円 監督会議にて徴収する。
7. 組み合わせ ○ 監督会議において抽選を行う。(所属リーグと順位を考慮したシードあり)
8. 競技方法
 - 大会実施年度の (公財) 日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。
 - 試合時間
 - ・予選リーグ : 30 分-5 分-30 分
 - ・決勝トーナメント 1 回戦・準々決勝・順位戦 : 35 分-10 分-35 分
 - 同点の場合 即 PK 戦
 - ・準決勝・決勝 : 40 分-10 分-40 分
 - 同点の場合 ① 5 分インターバル後 10 分-10 分の延長戦 ② PK 戦
 - 主審は上記試合時間の他、アディショナルタイムも適宜採用しなければならない。
 - ベンチ入りは、登録メンバー中 2 0 名と、監督コーチ 5 名とする。交代は、事前に登録した交代要員の中から 9 名までの交代が認められる。一度交代した選手の再出場は認められない。
 - 雷等により試合が中止・中断し再開できない場合、後日中断した時点より再開する。
* 主催と両チームで協議し日程上、後日再開・再試合が不可能と判断した場合
 - ① 中断時のスコアを結果に反映する。
 - ② 同スコアの場合は抽選で勝者を決定する。(決勝トーナメント)
 - 熱中症対策について
 - 1. WBGT = 2 5 °C 以上の場合は 1 分間の「飲水タイム」を、WBGT = 2 8 °C 以上の場合は 3 分間の「Cooling Break」を行う。但し、実施については大会本部が判断する。
WBGT 計測器の会場への持参、持ち帰りは試合球担当が兼任すること。
 - 2. 「飲水タイム」もしくは「Cooling Break」を設定する場合は、試合開始前の本部席集合時を目安に両チームにその旨を知らせる。(後半戦において「飲水タイム」もしくは「Cooling Break」を設定変更する場合は、後半戦開始前に両チーム

に知らせる。)

3. 「飲水タイム」および「Cooling Break」の定義については、(公財)日本サッカー協会が策定した熱中症対策ガイドラインに示されたものに沿う。
4. 「飲水タイム」はあくまでも飲水のための時間であるが、「飲水タイム」時に体を冷やす目的でスポンジとタオルの使用を認める。
5. 「飲水タイム」および「Cooling Break」とは別に、従来どおり、ボールがアウトオブプレーのときに、ライン上で飲水できる。水分補給のための容器は柔らかいもので、ゴール後方・タッチラインに沿ってラインから1m以上離れた所に置くことができる。飲水する選手は、競技場内にとどまって飲水すること。この場合、施設の使用規定によりボトルの中身は水でなければならない。
(暑熱下で行われる大会でもあり、試合中に飲水できるタイミングに、積極的に水分を補給するよう指導してください。また、飲水できる環境を整えるよう配慮してください)

- 警告を2度受けた選手は次の試合に出場できない。退場処分を受けた選手は、次の試合に出場できない。また、それ以降の試合については、大会規律委員会(大会役員会)において協議し決定する。
- 試合開始時に8名以上そろっていない場合は、没収試合とし結果は、5-0とする。
- ユニフォームは試合開始時間までに余裕をもって当該チーム・主審で打ち合わせて確認し決定をする。

【ユニフォームについて】

- 同色で同じようなデザインであれば良い。(製造中等があるため)
- アンダーシャツ・アンダーショーツの色は原則としてチーム内で黒かユニフォームと同色にて統一。GKについても黒か GK ユニフォームと同色とする。
- ソックスは全員の主たる色が同じであれば、メーカーの違いや少しのラインは認める。
- サッカーパンツは、全員の主たる色が同じであれば、メーカーの違いは認める。ラインについても同じようなものであれば認める。
- ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色とする。(TABIO 着用時のレガース止めも同色とする)
- Jリーグ、海外チームなどのレプリカユニフォームは禁止する。
- ★ユニフォームに関する規定は関西大会では上記より厳しくなります。

9. 審判

- 審判は予選リーグ：主審・4審は資格を持った大人(高校生以上)。副審に関しても資格を持った大人が望ましいがチーム内でレクチャーを受けた選手であれば可。決勝トーナメントは主審・副審・4審ともに資格を持った大人(高校生以上)のみ可。

10. 関西大会出場権

- トップリグ 2025 最上位チーム(2ND チーム以外)と今大会の優勝チーム
- 大会が中止になった場合は2025年度のトップリグ上位の2チーム。
- * 関西大会開催期間 令和7年11月1日(土)~令和7年11月16日(日)

11. メンバー表

- 試合当日は、メンバー表を持参すること。(試合数×2部)
- メンバー表の様式は滋賀県サッカー協会のHPよりダウンロードし利用。
- 「連絡先携帯」は、必ずご記入ください。台風等で緊急の連絡をする場合があります。

12. 選手証

- 電子証明のカラーコピーか、登録選手一覧で選手証の提示を行う。電子証明のカラーコピー等を忘れた場合は、電子機器等で選手証の提示を行う。選手証が提示できない場合は、試合に出場できない。
- 選手証の忘れるために試合が成立しなかった時は、没収試合とし、結果は、5-0とする。
- 登録選手一覧は、メンバー表の順番に並べておくこと。

13. 公式戦試合記録用紙

- 公式戦試合記録用紙は必ず持参し、メンバー表と一緒に本部へ提出する。
- 公式戦試合記録用紙を忘れてきた場合は、当日中に本部へ提出できるようにする。
- 公式戦試合記録用紙は滋賀県サッカー協会のHPよりダウンロードし利用。

14. 参加チームの責任

- 会場準備は、原則として第1試合の2チームが行う。(会場により調整)
- 結果記録用紙は第1試合の4審担当チームが準備し、最終試合の4審担当チームが確認し、写真を撮り大会役員に送る。
- 後始末は、最終試合の2チームが行う。
- ゴミの後始末は、各チームで責任を持って行う。
- 応援の保護者を含め、駐車のマナーや、会場使用のマナーを守ること。会場での飲酒は認めない。たばこの吸い殻は、必ず持って帰ること(喫煙可の場所)。違反があった場合は、役員会で協議し、処分を行う場合もある。

15. 監督会議

- 日 時 令和7年 9月 1日(月) 18:30~
- 会 場 キラリエ草津 401号室
- 各チーム1名は必ず参加のこと。(当日、参加費10,000円を持参)